



無所属クラブ視察 栃木県足利市 「日本遺産 足利学校」

平成2年 方丈等(校舎)木造復原2億円で

NHK 大河ドラマ 太平記(平成3年1月~12月)前

無所属クラブは、7月20日栃木県足利市に国指定史跡「足利学校」世界遺産への取り組み、観光資源「室町文化」の活用について視察をさせていただきました。

吉川英治さん原作の「私本太平記」がNHKで大河ドラマ放送(全49回)される1年前に校舎になる方丈等が木造で復原されています。

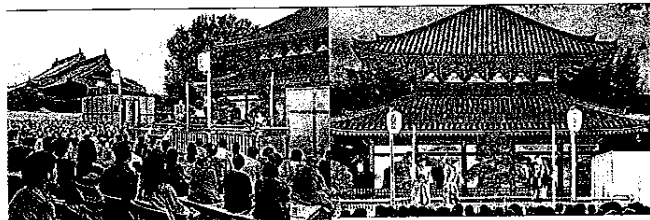
方丈等は焼失していましたが、幸い資料が存在しており史実にもとづく復原を発掘も行ないながら出来たとのこと。木造、茅葺屋根の方丈と庫裡はかつての「足利学校」を想像させるのに十分な建築物となっています。現在では2億円でこの建築は出来ないのではと思える太い木造柱は、大変立派なものでした。2億円は価値ある投資と思いました。平成2~3年の鎌倉・京都再現オープンセット入場者100万人。



復原された方丈、庫裡

大河ドラマから日本遺産認定へ

昭和61年から「足利尊氏公のテレビドラマ化」の要望活動を行い、平成元年にNHK大河ドラマ化が決定。平成2年に「太平記」オープンセット完成。平成3年放送開始。平成2年の足利市観光入込客数は、236万人が、放映開始の平成3年には481万人を超えましたが、平成4年からは250万人前後で推移していました。それが、平成17年の足利尊氏公生誕700年記念の企画で301万人を確保し、以降300万人代を



市内観光・料理と合わせ東京からバスツアー企画した薪能

キープしています。平成26年の鏝阿寺国宝指定(足利薪能講演)、27年には史跡足利学校日本遺産認定を受け28年度には411万人以上の観光客数になっています。

うら面につづく

連絡先 市議会議員 松原のりかず 岐阜市沖ノ橋町1-21 でんわ 253-2500

おもて面からつづき

足利薪能は有料 S 席 6000 円

驚きましたのは、足利市の薪能は国宝の寺院内で講演されていますが、岐阜市と違って有料でした。S 席 6000 円、A 席 5000 円、小中高生は 2000 円（当日券は 500 円増）毎年完売とのこと。ただ、お泊りのお客さん確保が課題との事でした。

足利学校は市街地に存在しており、借景としての民間建築物の課題があり、苦慮されている模様でした。これが、世界遺産への課題の一つとなりそうです。国宝松本城では市民住宅の立ち退きを計画し、市民の協力を得ることが出来ていますが、これは特別と思われれます。



復原方丈で説明を受ける松原のりかず（右）
太い鴨居伺えるだろうか。柱も太かった。

素通り
禁止
足利

今すぐ検索！

素通り禁止足利



映画 GO!

ヒロシマ・ナガサキ・フクシマに想いを寄せて

「太陽が落ちた日」上映会参加

5日（土）県図書館で開かれたマヤ・ドメニック監督の映画会に参加しました。高齢被爆者の証言と、フクシマからの避難者の証言と、映像、そして、日本国政府の無責任と、改めて感じる映画。仕事人内閣とは、何を仕事するのでしょうか。

足利市が、配付されたコースター



松原のりかず

☎058-253-2500